

シリーズ
教育
No.3

教育の窓

9月

平成23年度使用小学校教科書が採択されました

平成23年度から使用される小学校の教科書が可茂地区教科用図書採択協議会で研究調査・選定され八百津町教育委員会で採択を決定しました。

教科・種目	採択発行者	教科・種目	採択発行者
国語 国語	光村図書	生 活	東京書籍
国語 書写	東京書籍	音 楽	教育芸術社
社会 社会	東京書籍	図画工作	日本文教
社会 地図	帝国書院	体育 保健	東京書籍
算 数	大日本図書	家 庭	開隆堂
理 科	東京書籍		

新しい教科書の特徴として、新学習指導要領をもとに、教科書のページ数が現行より27%増えました。特に算数と理科は33%のページ増となっています。

中学3年生海外派遣(米)に行ってきました 8月18日~8月27日

吉田茂様寄付基金による第8回の派遣(三分の一自己負担)が実施されました。参加者は女子16名男子4名(引率者4名)。自由の女神 ニューヨーク国連本部 ミュージカル鑑賞 ワシントン郊外ホームステイワシントン記念塔 リンカーン記念館 ホロコースト記念博物館 交流校訪問等の体験や経験をした素晴らしい10日間でした。



今年も盛況のB&G艇庫活動

蘇水公園艇庫では今年も半日~1日のカヌーやヨット等の体験活動(艇庫活動)を7月から9月にかけての3ヶ月間に実施しました。この活動は26年目となる息の長い人気の活動です。教育委員会と町職員で構成されているB&G海洋センター指導者が担当しています。今年は15以上の団体、600名を超える皆さんが、楽しく且つ真剣に体験活動をしました。(内サマースクール参加者:30名)まだ未経験の方は、次年度にぜひご参加ください。



教育委員会の自己評価を行いました

教育委員会が行う事務事業や活動について、43の項目を策定し、それぞれの重要度と実現度を評価しました。評価の結果はホームページ上で公開しております。評価の主な内容は次の通りです。

- 会議や情報など教育委員会の活動に関する内容
- 教育に関する基本や、規則、工事の計画策定などの管理や執行の事業に関する内容
- 学校教育(人づくり、施設整備)に関する内容
- 生涯学習・スポーツ・文化・給食に関する内容

八百津町の文化財(国・県指定分)の紹介

町には数多くの貴重な文化財や伝統芸能が残されています。これら文化財の保護継承を進めています。国の重要文化財に、「明鏡寺観音堂(室町時代)」「旧八百津発電所施設(明治44年)」が指定されています。

県の指定文化財には、木造薬師如来並びに両脇侍(平安時代:東光寺)、木造十一面観音坐像(足利時代:正傳寺)、木造聖観世音菩薩(室町時代:明鏡寺)、縄文土器(縄文時代:大仙寺)、金銅三具足(足利時代:正傳寺)、叭叭鳥(約450年前:大仙寺)、達磨(約450年前:大仙寺)、絹本著色阿弥陀如来迎図(南北朝時代:善慧寺)絹本著色東陽英朝禅師像(室町時代:大仙寺)、絹本墨画蘭石図(室町時代:大仙寺)、愚堂国師筆跡(江戸時代:正傳寺)、愚堂東寔書跡(江戸時代:大仙寺)、東陽英朝書跡(室町時代:大仙寺)、久田見祭山車6輛(久田見祭保存会)、久田見祭りの糸切りからくり(久田見祭保存会)、大船神社社叢(大船神社)、ハッチョウトンボ群棲地が指定されています。